

## ○保護者向け放課後等デイサービス評価表

## 放課後等デイサービスほっぷ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	21	6	0	・敷地内でのスペースには限りがあるのは十分承知をしておりますが、もう少し空間があっても良いのではと思います。 ・庭でもたくさん遊べて良いです。 ・人数が多いと部屋は狭く感じます。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	26	1	0	・特性に合わせて対応して頂いていて感謝。声かけだけでなく文字で伝えてくれます。
	③	事業所の設備等は、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	11	11	5	・スロープがあると良い。段差をなるべく少なくする。
適切な 支援の 提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	27	0	0	
	⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	27	0	0	・特に長期休暇の時はいろいろな所へ出かけて下さるので本人も楽しみにしています。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	17	5	・他校の生徒さん(障害のないお子さん)との関わりを増やして下さると有難いです。 ・障害のない子どもとの交流する機会があるのですか。 ・交流の話を聞いたことがありません。 ・障害のない子どもたちと関わっているかわからないので。
保護者 への 説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27	0	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27	0	0	・送迎の時にいろいろ伝えて頂きありがたいです。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	27	0	0	
	⑩	保護者同士の連携が支援されているか	4	17	6	・保護者同士の連携がない気がします。

保護者への説明等	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子供や保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	24	3	0	・いつもきめ細やかにデイサービスでの様子を詳しく報告して下さるのでとても安心です。 ・いろいろと素早い対応だと思います。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	25	2	0	
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25	2	0	
	⑭	個人情報に十分に注意しているか	27	0	0	
非常時等の対応	⑮	緊急時・非常時の対応についてマニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	18	9	0	
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24	3	0	
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	24	3	0	・前向きな気持ちで通所できない面がありますが、帰って来ると楽しかったということが度々あります。 ・徐々に慣れてきています。ありがとうございます。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	26	1	0	・不満気に通所していたにも関わらず帰ってくると楽しかったと言うことが度々あり、私自身もとても満足しています。 ・いろいろな場所に連れて行って下さるのでうれしいです。 ・学校が午前中のみ時の時、14時から開所ではなく午前中から開けて欲しいです(仕事をしているため、休まないといけないので) ・個別の支援配慮がなされているので、とてもありがたく思います。 ・利用日をふやしたいのですが、定員がいっぱいで増やすことができないため。

・28名に配布し、27名から回答を頂きました。⑥については、未記入の方がいたため、合計が27とはなっていません。

## ○事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

## 放課後等デイサービスほっぷ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			事業所面積は基準に達していますが、広くはないため増築等も検討しました。しかし、子どもたちは環境に合わせて遊ぶことができているため、今後も室内活動と屋外活動を組み合わせて対応していく予定です。
	②	職員の配置数及び専門性は適切であるか	○			基準以上の職員配置を行っています。職員の専門性を高めるため、各種研修へ積極的に参加しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	バリアフリーではありませんが、段差の高い所にはクッション材を敷くなどの対策をしています。スロープ等については、今現在の子どもたちには必要とする方はおらず、筋力の低下等を防ぐ意味でも、現状維持で行きたいと考えています。今後、必要となる方が見えた際には、対応を考えていきます。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			全職員個々に目標を定め、各自振り返りを行ってもらい、半年ごとに評価をしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			ご要望にお応えすることが難しいこともありますが、保護者向け評価表を参考にし、業務改善に努めています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページ上で公開しています。また、アンケート結果はご家族へ配布しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は行っていません。費用的な面で実施が難しい状態ですが、今後も検討していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			定期的に研修を告知し、スキルアップの機会を提供しています。参加できなかった職員にも内容を伝える機会を設け、支援の向上を図っています。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			アセスメントの時間をしっかり取るようにしています。また、半年ごとに面談を行い、ニーズに沿った個別支援計画を作成しています。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			事業所独自のアセスメントだけではなく、2017年1月からVineland-IIによるアセスメントも行っています。

適切な支援の提供	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		大まかな活動内容を基に、詳細な内容は全職員で検討しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		新しいプログラムのための情報を収集し、季節に応じた活動やイベントを取り入れています。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		活動ごとの個別の課題について細かく設定し、支援しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		個別活動と集団活動の両方の観点から子どもたちの状況に応じた個別支援計画を作成し、職員間で共有しています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援開始前に、当日の支援内容や気を付ける点を伝え、全職員が共有しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		毎日支援の振り返りを行い、今後の対応等を検討しています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		記入した職員とは別の職員が、正しく記録を取ることができているか確認し、支援の改善に活かしています。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		半年ごとにモニタリングや面談を行い、計画の見直しを行っています。その際、適切な課題が設定できているかなど、しっかりと話し合いをしています。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○		様々な活動を組み合わせさせて支援を行っています。
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		相談支援事業所と密に連携し、児童のことを把握している職員(児童発達支援管理責任者)が参画しています。
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		送迎時に情報共有をしています。また、必要に応じて電話での確認等を行っています。
	㉒	子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	フェイスシートに主治医の記載があるので、事業所での対応が困難な場合には病院にて受診するなどの対応をしています。

関係機関や保護者との連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		相談支援事業所を通して情報交換をしていますが、保育所等と直接情報共有する機会は少ないです。
	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		相談支援事業所を通して情報提供していますが、必要に応じて他の事業所を交えた担当者会議等を行っています。移行先から要望があれば直接の情報提供も行っています。
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		毎年事業所へ、あいち発達障害者支援センターの講師を呼び、ケース検討会を行っています。外部研修も積極的に参加しています。
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		児童館へ遊びに行く機会を設けていますが、多くはありません。また、夏には中学生等のボランティアを受け入れています。
	㉔	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○		武豊町部会、子ども部会、社会資源開発部会に参加しています。
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○		毎日の連絡帳で当日の様子をお伝えし、送迎時に事業所やご家庭の様子を共有しています。
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		お問い合わせや相談があった際に、ご家庭での支援のアドバイスをしています。
保護者への説明責任	㉗	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか		○		契約前に丁寧に説明しています。変更等があった場合は早急に連絡等しています。
	㉘	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		ご家族からの悩みで事業所で行えることは支援計画に盛り込み、単独で難しい場合は相談支援事業所等と情報を共有して支援をしています。
	㉙	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		事業所単独では行っていませんが、知多南部の放課後等デイサービス事業所が共同でSUNSUNサロンを開催しています。
	㉚	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○		ご家族の要望には迅速かつ適切に対応しています。また、苦情の際には職員間で発生原因と改善策を共有し、再発防止に努めています。

保護者への説明責任	③4	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		四半期ごとに、ほっぷだよりを出しています。月間予定等は、毎月配布しています。
	③5	個人情報に十分注意しているか	○		個人情報については取り扱いを注意するよう全職員に徹底し、守秘義務契約書を取り交わしています。
	③6	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		子どもたちとは、必要に応じて実物や絵カードを用いたり、紙に書くなどして意思疎通を図っています。ご家族とは連絡帳で情報伝達等を行っています。
	③7	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	地域住民を招待する行事を行うことができていません。しかし、日ごろから利用児・職員ともに地域住民へ挨拶し、障がいに対する理解の促進を図っています。また、毎年末には、利用児と一緒に近隣住民へ戸別の挨拶に伺っています。
非常時の対応	③8	緊急時対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか		○	マニュアルはあるので、ご家族への周知を徹底していきます。
	③9	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		年に2回以上訓練を行い、その旨を連絡帳へ記載しています。
	④0	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		外部の虐待防止研修を基に、事業所内で研修を行っています。
	④1	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		身体拘束の必要な子どもはいませんが、危険が予測される場合の対応については放課後等デイサービス計画に記載しており、ご家族へも説明しています。
	④2	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		○	アレルギーの食材を事前に聞き取りし、提供しないようにしています。
	④3	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		作成し共有しています。